

令和7年度5回蓮田市上下水道事業審議会会議録

日時 令和7年11月20日(木)

午前9時30分～

会場 蓮田市浄水場

管理棟新館2階会議室

〈出席委員〉 采澤修八会長、秋山敦副会長、大澤正見委員、菊池義人委員

黒田みどり委員、鈴木貴美子委員、高橋智委員、

爪川京子委員、富江寛二委員、中野拓治委員、山崎正平委員

〈事務局〉 山口市長、中田上下水道部長、原田水道課長、

岡田下水道課長、山岸水道課主幹、萩原水道課副主幹、

末廣下水道課副主幹、渋谷下水道課主事、島田水道課技師

〈傍聴者〉 なし

- | | |
|--------------------|----------|
| 1 開 会 | 岡田下水道課長 |
| 2 会長あいさつ | 采澤会長 |
| 3 市長あいさつ | 山口市長 |
| 4 議 事 | |
| (1) 水道ビジョンの策定案について | 島田水道課技師 |
| (2) 下水道使用料の改定案について | 渋谷下水道課主事 |
| 5 質 疑 応 答 | |
| 6 審 議 検 討 | |
| 7 連 絡 事 項 | 岡田下水道課長 |
| 8 閉 会 | 岡田下水道課長 |

議事（1）についての主な質疑応答

委員：文章の表現の仕方や文言の統一など修正したほうがいいのではないか。

事務局：今回いただいたご意見につきましては、修正できるものについては事務局で修正させていただき、修正した水道ビジョン案をパブリックコメントにおいて公表させていただきたいと考えています。

委員：料金値上げだけではなく、企業債の活用や企業債借入額の規模についても記載してもらいたい。

事務局：水道ビジョン案の中に、企業債の借入れにより財源を確保するとありますので、財源確保のために企業債を活用していくということになります。企業債借入額の規模については、今回は水道ビジョンでございますので、記載はしない方向で考えております。

委員：水道ビジョンは上水道のビジョンであるが、下水道のビジョンはあるのでしょうか。

事務局：下水道ビジョンはございませんが、その代わりというわけではありませんが、下水道事業経営戦略がございます。

委員：水道料金の検討を行う際には、審議会において審議をしていくということによろしいですか。

事務局：今回は水道ビジョンについてのご審議ですので、水道料金の検討を行う際には、改めて審議会においてご審議をお願いすることになると考えております。

議事 (2) についての主な質疑応答

委員：1人世帯における使用水量は全国平均で2か月あたり16 m³程度だと思われるが、蓮田市の1人世帯における使用水量はどれくらいか？

事務局：世帯人数ごとの使用水量は実数ベースで統計が取れておりませんが、特に蓮田市として特徴的な傾向はないため、推定するにあたっては、全国平均の数値を参考にさせていただいて差し支えございません。

委員：今回の使用料の修正案における、11 m³～20 m³以内の単価はどのようにして設定したのか。

事務局：第3回審議会では、安定的な収入が得られるのか、一般の皆様のご負担を小さくできるか等のバランスをとりながら4パターンをお示しいたしました。その際にいただいたご意見を踏まえ、そのうちの1つのパターンを基本としてさらに修正を加えたものが今回ご提示した3パターンでございます。使用者の多い11 m³～20 m³の使用料については、ご意見が多くございましたので、使用料は低く設定することとし、減じた分をいくつかの考え方で他の水量へ再配賦したものでございます。